

HIVI

ハイヴィー—AUDIO VISUAL MAGAZINE 2009

12
hivi.jp



ブルーレイ・ディスクレコーダー冬の陣
同ブランド兄弟モデルの実力比較まで完全テスト
録画テレビは今どれがお薦め？
重低音SF映画を、最高のシステムで楽しむ

絶対間違いのないお買い物ガイド
2009年冬のベストバイ



1位

KEF iQ30 ¥69,300 (ペア)

●バーサタイルに使い、あらゆるソースを上手く聴らすスピーカーと自信を持ってお勧めできる。クラシック音楽からジャズ、ポップスまで音楽的なリアリティが高い。引き締まった低域、艶っぽい中域、クリアに伸びる高域が特徴だ。特に低音の質感のよさが印象的。(麻倉)

●6インチ半のアルミ振動板同軸ユニットUni-Qを搭載したバスレフ型コンパクトスピーカーの傑作。聴りっぷりが抜群によく、その小気味よい闊達なサウンドを耳にするたびに、プライスタグの数字を疑いたくなる。本機を複数ペア使ったマルチch再生も面白い。(山本)

フォステクス GX100 ¥99,750 (ペア)

1位

●不思議な形状のメタル振動板などハイテクを駆使した先進派スピーカー、GXシリーズの原点。AVユースには仮想同軸型のGX102がぴったりだが、よりコンパクトな当機の音は軽やかでスピーディ。別種の魅力に富む。日本製品ならではの精緻さが生んだ新しい音だ。(高津)

●振動板の凸凹が特徴のHRウーファーを武器に、昨年まではハイグレード機中心の展開だったが、今年は小型化したアルミ合金HRウーファーによるエントリークラス機が話題。本機はそのローエンド機だが、意外な聴りのよさと豊かな音楽性で振り向かせるもの。(柳沢)



3位

mhi Evidence MM01A ¥84,000 (ペア)

●スピーカーとは感性で作るものだと改めて感じさせてくれた製品だ。コンパクトなボディにベーパーコーンのウーファーとリボントウイーターを組み合わせたこのモデルは、ふくよかで温かみのあるヴォーカルとダイアログを再現する貴重な存在である。(潮)

順位	メーカー	型番	価格	得点	麻倉	潮	小原	亀山	高津	藤原	細谷	山本	柳沢	和田
1	KEF	iQ30	¥69,300	22	◎	◎	◎	☆	◎	◎	◎	◎	☆	◎
1	フォステクス	GX100	¥99,750	22	◎	○	☆	◎	◎	◎	◎	☆	◎	☆
3	mhi	Evidence MM01A	¥84,000	16	☆	☆	◎	○	○	☆	◎	○	◎	◎
4	パイオニア	S-71B-LR	¥94,000	14	○	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎	◎
5	オーラ	polo	¥89,250	8	○	○	○	○	○	○	○	○	◎	○
6	モニターオーディオ	Vector V10	¥27,300	7	○	○	○	○	◎	○	○	○	○	○
6	JBL	4312M II	¥69,300	7	◎	○	○	○	○	○	☆	○	○	○
6	デノン	SC-CX101	¥73,500	7	○	○	○	◎	○	○	○	○	◎	○
9	ALR/JORDAN	Entry Si	¥60,900	6	◎	○	○	○	○	◎	◎	○	○	○
10	JBL	CONTROL NOW(BK)	¥63,000	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	リン	CLASSIK UNIK	¥71,400	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
10	デノン	SC-T55SG	¥92,400	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

●13位・2点: モニターオーディオRadius90HD(細谷・和田)、フォーカルChorus706V(細谷◎)、ビクターSX-LC33MK2(高津・柳沢)、バッドBa510(山本◎) ●17位・1点: イクリプスTD307 II(小原)、イクリプスTD508 II(藤原)、B&W 685(細谷)、ロスオーディオOLIS(和田)